2020年度実施：イノベーション・ラボ

若者が集まる場の創造ラボ

連携先：協同組合連合会岡山市表町商店街連盟

00背景

近年JR岡山駅前の開発によりにぎわいに陰りが見られつつある岡山を代表とする表町商店街の商店街連盟より活性化に関する課題提供を受け、20名の経営学科３年次生が教員3名と１年間取り組む。

01課題　表町商店街を身近に感じ利用できるようなプランの提案とその妥当性の検証

02内容

2-1　テーマの設定➡

「情報」をキーワードとし、マーケティング・経営情報の専門家(学部教員)の指導を受け、情報の“制作”と“発信”に特に力を入れ、進める。

2-2　各チームの活動

▶全国の商店街関係者とウェブ会議を行い商店街の現状や課題を把握
▶表町商店街での定点通行量調査の実施(コロナ前後や曜日別の人出を調査)
▶Instagram「@omotechou」を開設し、魅力店舗の情報発信。
▶YouTube「表町商店街紹介チャンネル」を開設し、店舗紹介動画を投稿。

学生・教員がRSKラジオへ出演し、ラボの活動内容を発信した

開設したInstagram

授業は毎回表町商店街で開講した

2021年1月24日付山陽新聞朝刊で当ラボの活動が紹介された

03結果_連携先へのプランの提案

連携先に向け、Zoomでの報告会を開催。

- 空き店舗対策として、地元のパフォーマーや学
  集めたイベントの開催や定期的な発表の場を作
  “エンタメ商店街”を提案した。
- 理大の教員や学生が小学生を対象としたゼミを
  “岡山理科大学キッズゼミin表町商店街”を企画した。

制作したキッズゼミのチラシ